

# 帝国の人流と植民地朝鮮の日本人 —私の在朝日本人研究の回顧—



講師 **木村健二**(下関市立大学名誉教授)

日朝修好条規から韓国併合、そして日本の敗戦という歴史の中で、朝鮮に渡航し、政治的・経済的・社会的諸活動を展開し、引揚げを体験した在朝日本人の軌跡をたどりながら、その占めた位置と役割を明らかにする。

日時: 2017年3月7日(火)15時から 場所: 国際研究館4階 共同2

"This work was supported by the Core University Program for Korean Studies through the Ministry of Education of the Republic of Korea and Korean Studies Promotion Service of the Academy of Korean Studies (AKS-2016-OLU-2250001)."